

都道府県名：佐賀県	市町村名：杵島郡白石町
<p>1. 活動名 法泉寺裏山竹林整備</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>30年以上も放置された、お寺裏山の山林に孟宗竹が繁茂し、荒廃した里山は、昔の景観の装いを完全に失っていた。隣地、墓地にも竹が侵入し、近隣の住民、檀家からは、整備の声が上がっていた。</p> <p>この土地は、昔は子供達の格好の遊び場でもあり、林内に埋もれた白馬の塔、仏舎利塔など郷土の歴史を語る遺構も存在する。しかし「知る人ぞ知る」状況下である。</p> <p>里山の再生ができれば、このお寺で実施される子供の（夏の宿泊を伴う）教育は、この里山と共に情操教育の場となり、故人の偉業、昔を偲ぶことも可能となる。</p>	
<p>3. 実施主体 佐賀グリーンヘルパーの会（SGH）</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>当会が主体となって、お寺の檀家の方々と「協働」で公道から見える範囲を伐採して景観を一変させようと立ち上がった。活動の概要は次の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ活動日・・・10日間（10, 11月） ・述べ動員数・・・314名（厨房関係者含む）、大半の人が重複の活動でない ・伐採本数・・・約2300本（平均竹高・15m）、約0.5ha ・伐採後の植樹本数・・・250本（アラカシ、クスノキなど） ・伐採竹の処分・・・傾斜地の土留め材、チップパーによる堆肥化 	
<p>5. 支援事業 佐賀県森林環境税事業（県民参加の^{もり}森林づくり事業）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>檀家の（地域別リーダー）采配で曜日ごとの人員配分が容易にできた。その結果休憩、昼食をあずかる厨房員も確保でき、和やかなムードの中、交流、親睦をも図りながら作業ができた。この事業を契機に更なる伐開に意欲を燃やした檀家の方々が今年の2月、事業を継続され、実施に及んだ。また地元有志により、計画されている、「筍ツアー」など、荒廃ストップの機運が高まっている。</p> <p>今後地域一帯の竹林の整備の熱が高まるのは必至で、どのように順位をつけて取り組むのか、また子供達の遊び、竹の有効利用を伴った企画をどう取り入れ、「地位ぐるみ」にするかが課題です。</p> <p>安全確保に向けた複数リーダーの確保、災害時のスムーズな対応など検討も必要と思われます。</p>	



作業に着手前に、ラジオ体操、朝礼を行う。



資料を基に、お寺の車庫で安全教育



全員ヘルメット姿で入山、準備完了です。



伐採する人、監視する人、運搬する人が連携して作業。
密生する竹の伐採は、伐採順序と監視がポイントとなる。



昼食は輪になって、苦勞談にも花開く。
地元の食材で地元の手でこしらえた
愛情のメシは最高のご馳走です。



休憩時間に参加者を前に、現場を見なが
ら、竹・木の雑学、今後の予定、注意事
項を説明する。



伐採竹で土留め柵を作り、足元を養生
し、後日の植樹箇所を確保する人たち。



植樹当日には、親子連れも参加です。
植えた木にはプレート（思いを記入し
た）を取り付けました。
植えた山をバック、お寺の住職と共にス
ナップ写真。